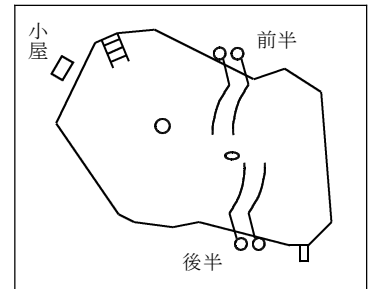


午前8時50分～午後1時20分 前半(4時間30分)
午後1時20分～午後2時10分 昼食
午後2時10分～午後5時00分 後半(2時間50分)



【料金】 男性午後 ¥4,300

【様子】

- 晴れ。ほとんど風は吹かなかった。概ね水面は鏡である。濁り有り。
- 月曜日なので餌撒きなし。

午前8時50分～午後1時20分 前半(4時間30分 自分31尾 ツレ30尾)

- マーシャルトーナメント1.5gライトオリーブ(青ラメ入り)からスタートした。マスが表層を泳いでいる。表層、カウント4、横泳ぎ、たて泳ぎを試すがダメ。ツレはKFS1.5gからし色でスタート。当たりがあるが掛からないとのこと。
- ツレがプチモカSR2フック(SS)ミドビィーノにチェンジ。ヒット(&ゲット)。
- これを見て自分もモカSR2フック(SS)ミドビィーノにチェンジ。
- ツレも自分もミドビィーノでよく釣れた。
- マスが表層に浮いているが、やや深い感じた。プチモカよりモカの方が重い分、同じように釣っても少し深めを泳ぐと感じた。
- 前日に見たDVDが参考になった。
- 表層でもやや深いところと思い、下向き20°で釣った。釣れなくなったとき、水平や上向き20°も入れた。これでも釣れた。
- PEラインが切れた。モカを投げたら、PEラインが切れていて、切れたラインを付けたまま飛んでいった。急いで、ツレのルアーを投げて糸に絡めた。回収できた。良かった。傷がついて切れていたのだろう。
- PEラインにリーダーを結ぶことに30分くらいかかった。釣れている時間帯なので焦った。何回もやり直しをした。
- 「隣の人がトップ(水面)がよい」と教えてくれたので、買ったばかりのサーフェスエアブローFを投げた。これでたくさん釣れた。
- DVDでトップウォーターのルアーで釣れなくなったら、横に引くスプーンを入れる」とあったので、マイクロスプーンを使った。ベッキー0.6g白ウサギで1尾ゲットした。
- モカ、プチモカを入れながら釣った。前半31尾で終了した。

午後2時10分～午後5時00分 後半(2時間50分 自分23尾 ツレ15尾)

- 表層にマスがない。モカでカウント15で竿先を水面上に置いてスローリトリーブ。1尾ゲットしたが後が続かない。
- カウント10でトライ。2から3匹釣ったところで、放流のアナウンスがあった。

放流タイム(2時30分)

- 放流があるとアナウンスがあった。NOA 1.8g オレ金をセットした。放流前に2尾釣った。
- ・NOA 1.8g オレ金 カウント4でリトリーブ 2尾
- 対岸のみでの放流。対岸の人もあまり釣れていない。放流量が少ない。
- いろいろ試すがだめ。

午後4時00分の赤金タイム

○PURE1.5g赤金を試した。小さな当たりがあったが掛からず。

餌撒きタイム(午後4時30分)

餌撒きなし

- マスが表層で泳ぎ始めた。0.9g、0.6gを試すがだめ。ベッキー0.6g白ウサギで1尾ゲット。
- 表層で泳いでいる。前半より浅いところである。プチモカSR(SS)ミドビィーノを選んだ。たくさん釣った。
- 表層の浅いところであったが、下向き20°で釣ることが多かった。

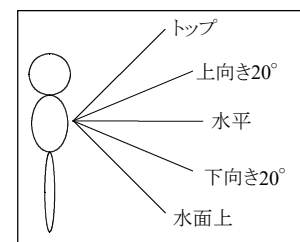
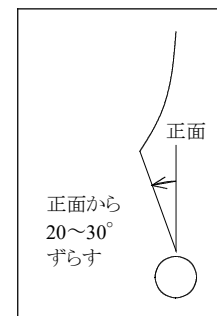
納竿 (5時00分)

- ※ドラッグが緩すぎた。PEラインをぎゅっと(少し強めに)引っぱるとラインが出るくらいがよかった。これで、釣れてからのバレが減った。
- ※モカ・プチモカはステディリトリーブだった。‘止め’は入れなかった。巻きスピードは「テエロの遅い方」または、それより遅い「テエロ」だった。いきなりガンと掛かってきた。(他のクランクもステディリトリーブだった。)
- ※自分が持っているモカ・プチモカはスローシンギングだから、カウントで泳層を決めることができる。
- ※竿先の高さで泳ぎが変わる。
- ※竿先の高さで泳層が変わる。
- ※ヒットしたからネットインするまで、竿先を下げるのではなく、水中に突っ込んだ方が、バレが減った。

【DVDより】

<クランクの使い方>

- ・竿は、着水したルアーを正面に見て、右(または、左)に20~30°傾ける。
- ・合わせは入れない。合わせは入れる必要はない。自然に掛かってくる。合わせた時にばれてしまうと、ルアーが飛び出してしまう。合わせなければ、そのまま釣ればよい。
- ・前回よく釣れたが、今回は釣れなかったという話をよく聞くが、9割がた鉤がダメになっている。3~4回バレたときに鉤を交換したら、バレがなくなった。バレの一番の原因は、鉤がダメになっていることを実感できた。
- ・クランクは表層から1.8mまでと割り切る。深く潜るために助走が必要であるからである。それより深いところは別のルアーで釣るとする。
- ・竿先の高さで泳層をきぎむ。(フローティングの場合である。) DVDでは、頭の上から水中まで15に刻んでいた。細かく刻める方が釣果があがる。
- ・実釣してみて、自分は5つに刻むのがちょうど良いと思った。
- ・自分が持っているのモカはSS(スローシンギング)である。竿先の高さで泳層が変わると感じた。泳ぎ方も変わると感じた。



<トップウォーターの使い方>

- ・透明を基本と考える。
- ・カラーを変える。
- ・よく釣れるルアーを軸にして、時々、色やルアー、釣り方を変えてみる。

【ヒットルアー】

- ・モカSR(SS)ミドビィーノ 多数
- ・プチモカSR(SS)ミドビィーノ 多数
- ・モカSR(SS)S.M6 多数
- ・モカSR(SS)ミルクコア

- ・モカSR(SS)オラオラオレンジ 2尾
- ・モカDR(SS)ミルクココア
- ・モカDR(SS)S.M6
- ・モカDR(SS)Nアオミドログロー
- ・プチモカSR(SS)イレーションペレット
 - ※プチモカSR(SS)ミルクココア なぜか使わなかった。
- ・サーフェスエアブローF カモフラペレットオールスターズ 水面 多数
- ・つぶあん 35F
- ・三十路丸 サーモンピンク
- ・NOA 1.8g オレ金 2尾 放流前
- ・ベッキー 0.6g 白ウサギ 前半1尾 後半1尾

※モカ・プチモカでつれ続けていたので、それをずっと使っていた。

※スプーンはつれる気はしなかったが、他のクランクでは少しは釣れたかもしれないと思う。モカ・プチモカが釣れ続けたので、他のクランクは使わなかったというのが実際のところである。

【ツレ】

- ・パニクラDR ショボクレおこし 3尾
- ・モカ、プチモカ
- ・トルネード オレンジ 2尾 モール緑 1尾
- ・ミッツ 透明
- ・三十路丸 サーモンピンク 後半
- ・Pellet Pellet SS ダークオリーブペレット 夕方 多数

【ロスト】

マイティ ペッパー オレンジ白(金魚色)

ツレがラインブレイクでなくした。原因は不明。弱っていたのかも。